

ささぶね



後期に向けて気持ちを新たに

校長 治田 直美

朝晩の気温が下がるようになり、すっかり秋らしくなってきました。やっと校庭で運動ができる気候になって、子どもたちも体育や休み時間には思い切り体を動かしています。ただし、一日の寒暖差の大きな季節で、もう既にインフルエンザ等の感染もあるので、子どもたちの小さな体調の変化を見逃さないように気を付けて過ごしていければと思います。

9月16～18日(金)には5年生の千葉・大房岬の自然教室がありました。出発時には心配された天気も、何とか回復し、ほぼ予定通りの活動ができました。満天の星空の下でのキャンプファイヤーは一生の思い出になったのではないかと思います。大小さまざまな行事や学習を通して、子どもたちはぐんぐん成長しています。大人からするとできて当たり前のようなことでも、一つ一つ体験し、そこから学んで身につけていきます。小さな一步でも、できるようになったことやがんばったことを共に喜び、子ども自身が成長を自覚して次の一步につなげられるように、指導支援を続けてまいります。

4月にスタートした学年も、あっという間に半年が過ぎ、今月はいよいよ後期が始まります。短い秋休みが、ちょうど1年の折り返し地点となります。折り返す、と言っても来た道に戻るのとは違って、折り返して階段を上っていく感じが近いと思います。毎日の学びの過程を階段に例えると、秋休みは階段の踊り場のようなものでしょうか。階と階の間の踊り場からは、これまで上ってきた階段と、これから上る階段との両方が見えます。踊り場で一休みをして調子を整え、この先上る階段を見据えてまた上り始める、そんな場所です。たった4日の秋休みですが、前期を振り返って自分の成長や課題を実感し、体や気持ちを整えて、次の学年に向けて後期に何をどう頑張っていくか考える時間があるといいですね。10月14日、後期の始業式には、気持ちを新たに臨んでほしいと思います。

通知表「のびゆくすがた」について

9日(金)に担任より通知表「のびゆくすがた」をお渡しします。内容を確認し、後期に向けてお子さんを励ましていただけるとありがたいです。「のびゆくすがた」は、ご家庭で大切に保管してください。

第26回ふれあいまつりについて

31日(土)にふれあいまつりが開催されます。9時から10時30分まで児童による学習発表・体験等のコーナー(各教室、特別教室)、11時15分から12時30分までPTA・地域等による体験・遊びのコーナー(校庭、アリーナ)が行われます。